

教育目標「自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子供の育成」



遷喬小だより

TEAM 遷喬・PRIDE 遷喬 ~なかよく 明るく つよく正しく~

運動会に向けて

9月27日(土)の運動会に向けて練習に取り組んでいます。今年は、暑さに加え雨天の日も多く、練習がなかなか計画通りには進みません。短時間でポイントを押さえた練習をしたり、雨天時にはオープンスペースや体育館を活用したりと各学年で工夫して行っています。

遷喬小が今年度特に力を入れている教育活動のひとつは、「自他を大切にする子」を育むために「自己存在感と共感的人間関係を育む教育活動の推進」です。運動会練習にはこのことにつながる大切な教育的意義があります。

そのひとつは、目標に向かって努力を積み重ねる経験ができることです。演技や競技は一度で成功するものではなく、何度も練習を繰り返す中で「できなかったことができるようになる」喜びを味わいます。これは子供たちにとって大きな自信となり、今後の学習や生活にもつながる力となります。

次に、仲間と協力する心が育つことです。特に団体競技や表現では、息を合わせたり、互いに声をかけ合ったりすることが欠かせません。自分一人の力だけでは成り立たない活動を通して、「友達と力を合わせることの大切さ」を実感します。

また、最後までやり抜く力を高めることもできます。暑さや疲れを感じながらも、仲間と一緒に励まし合いながら取り組む中で、粘り強さや責任感が養われます。

運動会は一日限りの行事ですが、その準備過程には子供たちが大きく成長する学びが詰まっています。

どうぞご家庭でも、お子さんの努力に、励ましの言葉をかけていただければ幸いです。



1・2年生表現練習の様子 顔合わせ会をしてスタート!



運動会練習の様子
どの学年も27日の運動会に向けてがんばっています。
高学年は、係練習もがんばっています。

運動会練習を子供たちにとってより有意義な教育活動にするために、各学年で、発達段階に応じた振り返りカードや振り返りノートなどを活用しています。また、子供たちの取り組む姿をフィードバックする掲示物の工夫等を行っています。



運動会がんばりカード



「よかった姿」を子供たちに伝える掲示



5年生は、運動会練習の振り返りをタブレットでしています。友達のよかった姿など、振り返りの一部を紹介し合う掲示もあります。